

花き経営管理

講師名	三好 智子	実務経験等	高校教諭としての実務経験を活かし、花きの生産や流通、及び消費の動向について理解し、それに基づいた農家経営の基本的な考え方を習得するための講義を担当している。
-----	-------	-------	--

科目区分	学科・経営科	必修・選択 (必修、自由)区分	履修 学年	開講 学期	標準 時間	単位数
農産園芸学科・専門科目	農産園芸・花き	必修	2	後期	30	2
使用教科書・副教材	園芸流通 テクノホルティ園芸専門学校 編 (株)進学進路センター 金融機関のための農業ビジネスの基本と取引のポイント第2版					
授業の目的	花きの生産や流通、および消費の動向について理解し、それに基づいた農家経営の基本的な考え方を習得する。					
授業の到達目標	花きの生産・流通・消費の動向に基づいた農家経営を設計することができる。					

月	学 習 項 目	学 習 事 項	時 間	授業 形式	備 考 (提出物等)
10月 5日 10月12日	花きの生産動向	・切り花生産の動向(品目・都道府県・産地別) ・鉢物・花壇苗生産の特徴と種類 など	4	講義	
10月22日 11月 9日	市場と仲卸業者について	・市場流通の概要 ・仲卸業者の仕事とその意義 など	4	講義	
11月16日 11月30日	花の輸入について	・切り花の輸入の動き ・岩手県の産地の進む方向 など	4	講義	
12月 7日 12月11日	花きの小売店の内容	小売店(量販店、花き専門店)の役割 など	4	講義	
12月14日	花きの消費動向	・花きの消費内容 ・家庭園芸のトレンド など	2	講義	
12月23日 1月 7日	花き経営の基礎①	・卒業研究品目における経営試算 ・試算結果の考察	4	講義	
1月13日 1月14日	花き経営の基礎②	・卒業研究品目における経営試算 ・試算結果の考察	4	講義	
1月18日 1月29日	花き経営の基礎③	・卒業研究品目における経営試算 ・試算結果の考察	4	講義	
		合計	30	時間	

成績評価の方式(評価項目、評価の観点、割合等)

前期と後期に筆記試験を実施する。
評価割合は、筆記試験、レポート70%、平常点30%(学習態度、出席状況)として行う。

履修に当たっての留意点等

受講に際しては、事前に教科書、参考書等に目を通しておくことが望ましい。講義は基本的に教科書に沿って行うが、花きの生育状況や天候等により、学習項目の変更や専攻実習など他の講義と置き換わる場合があるため、注意すること。